

第3号

発行元：藻岩・南沢地区学校配置検討委員会事務局
(札幌市教育委員会生涯学習部学校施設課学校配置マネジメント担当)

藻岩・南沢地区 学校配置検討委員会ニュース

発行
2023年10月24日

藻岩・南沢地区では、藻岩南小学校の小規模化による課題の解決等のため、令和5年2月より「学校配置検討委員会」を設置し、検討を進めております。

この度、令和5年8月30日に第3回学校配置検討委員会を開催いたしました。検討状況につきまして、地域の皆様へお知らせしますので、是非とも多くのご意見をお寄せください。

検討委員会の配布資料等については札幌市教育委員会のホームページに掲載しています。

https://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/tekisei/moiwa_minamisawa.html



※第3回配布資料：地域から寄せられた意見（6件）、通学距離2kmを超える児童の通学方法など

協議事項 通学距離2kmを超える児童の通学方法について

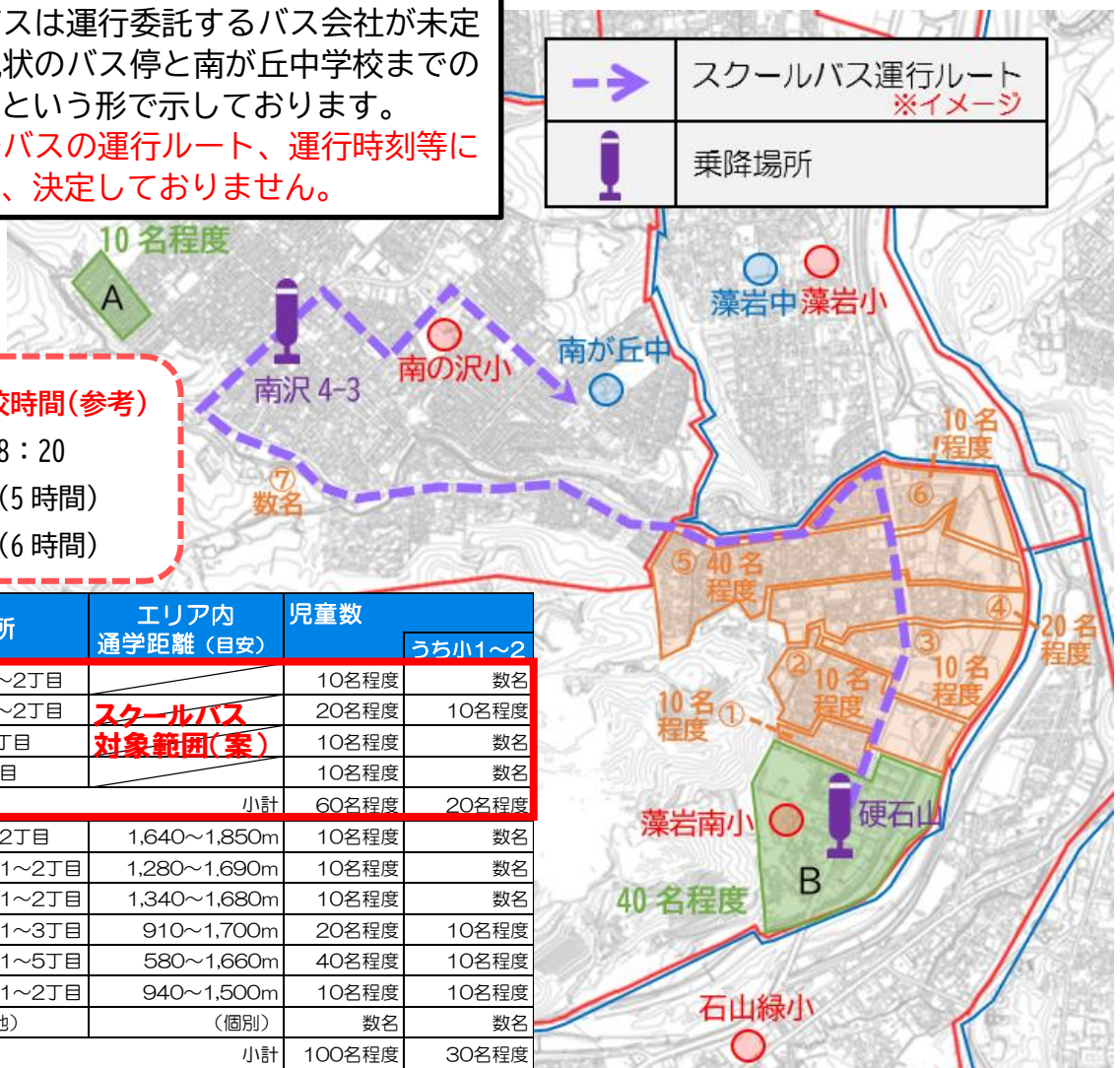
スクールバスは運行委託するバス会社が未定のため、現状のバス停と南が丘中学校までの**想定ルート**という形で示しております。
※スクールバスの**運行ルート、運行時刻等**については、**決定していません。**

	スクールバス運行ルート ※イメージ
	乗降場所

小学校の登下校時間(参考)

登校→8:10~8:20
下校→14:20 (5時間)
15:10 (6時間)

	住所	エリア内 通学距離(目安)	児童数	
			うち小1~2	
2km越え (A・B)	川沿18条1~2丁目		10名程度	数名
	川沿17条1~2丁目	スクールバス 対象範囲(案)	20名程度	10名程度
	川沿16条1丁目		10名程度	数名
	南沢6条4丁目		10名程度	数名
小計	60名程度		20名程度	
2km未満	①川沿16条2丁目	1,640~1,850m	10名程度	数名
	②川沿15条1~2丁目	1,280~1,690m	10名程度	数名
	③川沿14条1~2丁目	1,340~1,680m	10名程度	数名
	④川沿13条1~3丁目	910~1,700m	20名程度	10名程度
	⑤川沿12条1~5丁目	580~1,660m	40名程度	10名程度
	⑥川沿11条1~2丁目	940~1,500m	10名程度	10名程度
	⑦南沢(番地)	(個別)	数名	数名
小計		100名程度	30名程度	



上の図につきましては、第3回配布資料として本市HP上にも掲載しております。

【協議内容】

通学距離 2 km を超えるエリアを対象としたスクールバス運行案について
○対象

現南が丘中敷地から概ね 2 km を超える地点を含む条丁目に居住する児童
(小学 1 年生～ 6 年生)

※運行ルートや時刻については、利用人数や日課に応じて開校時まで決定

(提案理由)

本取組においては、公共交通機関を利用する場合にバスの乗り換えが生じたことや、最寄りバス停から学校までの距離等を考慮し、公共交通機関による通学が困難と判断したため。

対象範囲は、札幌市の規定する小学生の通学距離 2 km を基準として設定。

意見・質疑応答の概要

※類似の発言内容をまとめるなど文言を整理して掲載しています。

※「●」・・・委員からの意見、質問等

※「⇒」・・・委員、札幌市・教育委員会職員からの説明、回答

スクールバスの導入について

- 2 km 超えの児童のみ対象とのことだが、八垂別の坂があるため、希望する世帯の児童全員がスクールバスに乗れるようにしてほしい。それができないのであれば、これ以上先に検討が進まないと考えている。
- 今年の夏は例年に比べて、かなり暑かった。今後も温暖化の影響でどんどん気温が上がるのではないか。そうした中で子どもたちの身の安全を考え、希望する世帯の児童全員が乗れるようにしてほしい。熱中症による事故が起きてはならない。
- 2 km という規定が変更となることはないのか。また、例外はないのか。

⇒【教育委員会】

・全市共通の規定となっており、今のところ規定を変える想定はない。また、地理的状況に関する例外はない。ただし、通学距離の規定とは別の観点において、怪我や疾患等、個別の事情への対応は考えられる。対応状況を再確認して、次回改めて説明したい。

- 現在の規定の 2 km という数字にとらわれずに、様々な事情の子どもがいることや、どんな天候の日も毎日通うことを想定して、規定を変えることも含めて考えていただきたい。

取組全般について

- 通学路の安全確保等（ハード面）、市教委が直接所管でない内容については、今後この場で所管部局から直接説明をお願いしたい。

⇒【教育委員会】

- ・出席可能かどうか明言できないが、次回以降に必要なに応じて出席を要請する方向で調整したい。

- 現時点では本取組に賛成できない。スクールバスの運行や通学安全を確保するための道路の整備費や人件費、検討時間など、税金や時間がかかなり必要だろうが、なぜそこまでしてやらなければならないのかと改めて考えさせられた。

⇒【教育委員会】

- ・取組にあたっての調整事項がたくさんあることは、ご指摘のとおりである。
- ・市教委としては、学識経験者からのご意見も踏まえ、学校規模の適正化に関する基本方針を策定し、適正な学校規模を「少なくとも12学級以上(1学年2学級以上)」と定め、うえで取組を進めている。調整事項が多いという理由で検討を先送りにしてしまうことで、藻岩南小学校の児童数が更に減少し、取組を進めるには手遅れの状態となることへの懸念もあり、検討を進めていきたいと考えている。

- 札幌市のような都市部以外の学校では、小規模な学校が多くあり、その学校やそこに通う子どもたちが適正規模の学校に通う子どもに比べて劣っているかと言われれば、そうではないはずである。小規模な学校のメリットも多い。

⇒【教育委員会】

- ・市教委として、小規模校が適正規模の学校に比べ劣っているという認識はない。藻岩南小学校でも、子どもたちのために様々な工夫がなされている。
- ・ただし、適正規模の学校で、たくさんの友人と関わり様々な経験をしながら成長していくことが、子どもたちの可能性を広げるうえで大きな意味をもつと考えている。札幌市、そしてこの地区においては、そうした環境を整えられる可能性があるため、取組について検討を進める必要があると考えている。

- 国道沿いに面しており、バスの利便性が高い地区であるため、今後人口が増加する可能性もあるのではないかと。
- 南が丘中学校校区内の取組ということで考えてきたが、そもそも藻岩南小学校と藻岩小学校という組み合わせで検討することも可能ではないのか。

⇒【教育委員会】

- ・藻岩小学校の児童数や校舎の規模等を考慮すると難しいと考えている。
- ・本市が策定した義務教育学校の設置方針に基づき、本地区は「小学校と中学校の校区が概ね一致していること」という要件を満たしていることから、南が丘中、藻岩南小学校、南の沢小学校による義務教育学校の設置案とした。

※札幌市においては、小中一貫した教育の一層の充実を目的として、要件に合致する場合に、モデル的な役割が期待できる義務教育学校を設置する方針

- 新聞で他市町村の義務教育学校に関する記事を目にした。義務教育学校は9年間の学びの連続という点に重点を置いているということで、この地区においても、そのような観点からのねらいがあるのではないかと。
- 義務教育学校案も含めて色々なパターンを検討していく中で、メリットが大きい案があれば、賛成する人が増えていくのではないかと。

- 検討委員会で検討した結果、取組を行わないことや別の方法を選択したりすることはあり得るか。

⇒ 【教育委員会】

- ・ 協議した結果、取組案について課題の解決が著しく難しくなった場合、その旨を意見として提出いただくことはあり得ると思っている。しかし、藻岩南小学校の小規模化への対応は必要だと考えており、検討委員会においては、まずは取組を進める方向で検討いただきたい。

- 本取組については、地区のまちづくりの一環として検討すべきである。学校は地域の拠点となっており、学校が無くなると地域に人が集まらなくなってしまう。札幌市の魅力を引き出すために、各地域のまちづくりをどうすべきかよく考えてほしい。

【協議結果】

- スクールバスの導入について、次回以降も引き続き検討を行う。

次回の検討委員会について

- ▶ 会議名 第4回 藻岩・南沢地区 学校配置検討委員会
- ▶ 開催日時 2023年(令和5年)11月29日水曜日 18時00分～19時30分
- ▶ 開催場所 もいわ地区センター(南区川沿8条2丁目4-15)

※ 検討委員のみが参加する会議のため、一般の方は入場できません。内容は後日ニュースレターやホームページでお知らせいたします。また、日程は都合により変更となる場合があります。

次回(第4回)検討委員会の議題(予定)

- ▶ 第3回検討委員会の振り返り
- ▶ 地域や保護者の皆様から寄せられた声の紹介
- ▶ 通学方法や通学安全、義務教育学校に関する事など、取組案の課題整理と解決の方法
- ▶ その他、当日協議を行う必要があるもの

ご意見、ご質問は、下記事務局までお寄せください。

藻岩・南沢地区 学校配置検討委員会事務局

- ▶ 札幌市教育委員会生涯学習部学校施設課(学校配置マネジメント担当)
- ▶ 電話: 011-211-3836 FAX: 011-211-3837
- ▶ E-mail: gakkokibo@city.sapporo.jp



さっぽろ市
02-S01-23-1918
R5-2-1239
SAPPORO